

# 新規トレール注文

MATRIX TRADER

MATRIX TRADERでは、新規・決済注文でトレール注文(=トレーリングストップ)を発注することができます。

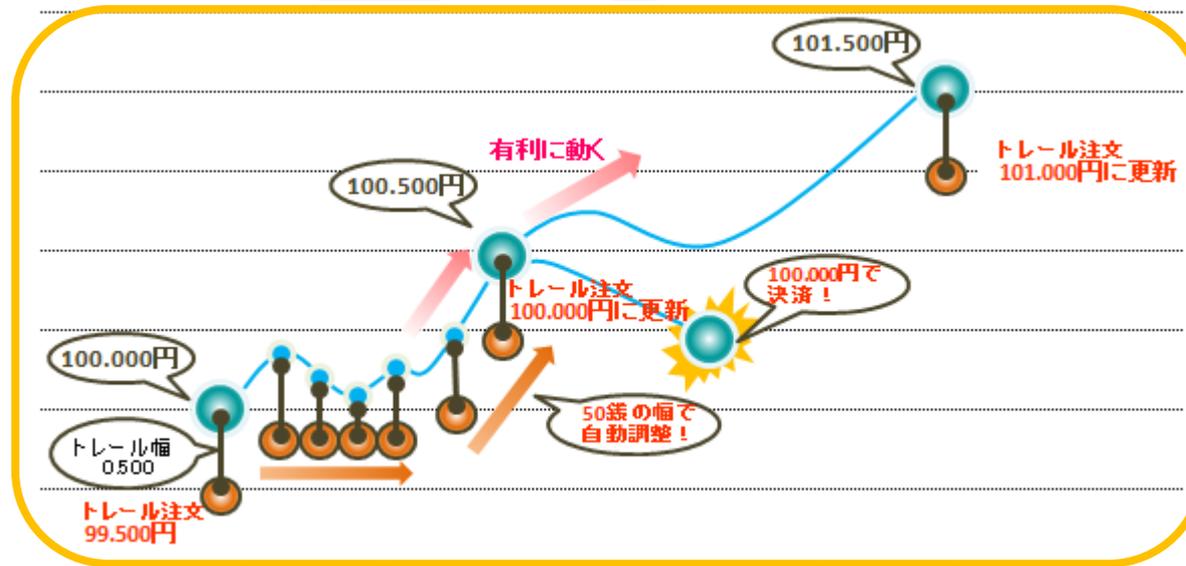
トレールとは、ついていくとの意です。

例えば、USD/JPYを買っている場合、約定レートが100.000としてトレールの幅を0.500と決めたとします。

この時、レートが99.500に下がると逆指値の注文が成立しポジションが決済されますが、逆にレートが上がって100.500になった場合、逆指値の注文レートは0.500上がり、100.000に変わります。

さらに101.001になれば逆指値の注文するレートは100.500となり、最初に決めたレートの幅の分だけレートが上がれば、逆指値の成立するレートも上がっていくという注文方法です。

逆指値の一種ですので、指値のレートに達した後、その時の成行のレートで成立します。



トレールの指定レートは、注文後の最高値(最安値)から指定した値幅分下がった(上がった)レートが設定されるように、レートの変動に合わせ、自動更新されるんだね。

## ■新規トレール注文

①新規注文画面を開き、【執行条件】で【トレール】を選択します。

注文

USD/JPY

BID 100.76<sup>6</sup> 0.3 ASK 100.76<sup>9</sup>

通常 時間指定 OCO IF-DONE IF-OCO ストリーミング

USD/JPY 売 買 両建 あり なし

Lot数 1 Lot=1,000 1 5 10 50

注文(通常)

執行条件  成行  指値  逆指  **トレール**

注文ダイアログを残す  確認画面を表示する

確認画面へ 閉じる



②【トレール幅】を入力します。

注文(通常)

執行条件  成行  指値  逆指  トレール

トレール幅  現値 +100 -100

期限  GTC  当日  日付指定  時間指定

注文ダイアログを残す  確認画面を表示する

確認画面へ 閉じる



トレール幅の入力方法について  
**レートを表示と同じ入力方法**となります。

- USD/JPY トレール幅50銭(0.500).....0.500と入力
- EUR/USD トレール幅500pips(0.00500).....0.00500と入力

※1pipの定義について

当社では対円通貨ペア 1pip=0.001  
 対円以外 1pip=0.00001 となります。



USD/JPYでトレール幅に「50」と入力してしまうと、  
 【50円幅】のトレールになってしまうので、ご注意ください。

③各項目の入力が完了すれば、【確認画面へ】をクリックします。

注文

USD/JPY

BID 100.78<sup>0</sup> 0.3 ASK 100.78<sup>3</sup>

通常 時間指定 OGO IF-DONE IF-OGO ストリーミング

USD/JPY 売 買 両建 あり なし

Lot数 1 Lot=1,000

注文(通常)

執行条件 成行 指値 逆指 トレール

トレール幅 0.500 現値 +100 -100

期限 GTC 当日 日付指定 時間指定

注文ダイアログを残す  確認画面を表示する

確認画面へ 閉じる

④【注文内容確認】画面が表示されますので、確認後、【注文】をクリックします。

注文内容確認

注文方式 通常

通貨ペア USD/JPY

売買 買

両建 なし

Lot数 1

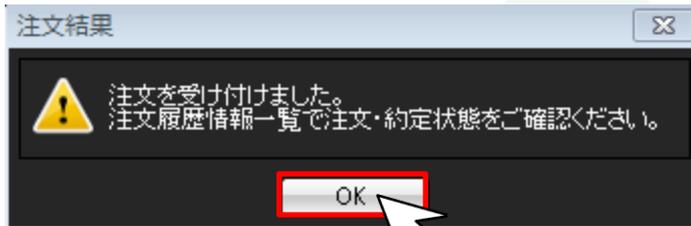
執行条件 トレール

トレール幅 0.500

期限 GTC

注文 戻る

⑤【注文結果】画面が表示されました。【OK】をクリックします。



⑥注文一覧でトレール注文が発注されているか確認してください。  
※注文一覧で注文が確認できない場合は、必ず『注文履歴』をご確認ください。

注文番号	注文状況	通貨ペア	注文手法	売買	注文区分	両建	決済順序	決済順序(オプション)	執行条件
1623000034441822	注文中	USD/JPY	通常	買	売買	なし	FIFO		トレール

MATRIX TRADER